

マナー講座～ホテルマンから学ぶ～

5/6（金）、トライやる・ウィークに向けて、マナー講座を行いました。実際にホテルで働いておられる山口章太さんを講師に招き、接客のノウハウを教えてくださいました。

音楽室に入ってこられた時から、終始笑顔でお話してくださった山口さん。さすが接客のプロ！「人の第一印象の7割は初対面で決まる」とお話の中で言われましたが、まさに初対面のその笑顔から、良い印象を受けました。

接客の5大用語（「いらっしゃいませ。」「かしこまりました。」「少々お待ちくださいませ。」「お待たせいたしました。」「ありがとうございます。）、立ち方、3種類の礼の仕方、敬語など教えてくださいました。

「トライやる・ウィークの生徒であっても、お客様からみれば同じ社員・店員である」と言われたことを忘れず、この講座で学んだことを活かしてトライやるにのぞみましょう。



↑ 「立ち方」を実践中



↑ 会釈の角度は15度

感想より

- * 私はあまりマナーがよくないことが、今日のお話を聞いて感じました。笑顔にしているはずなのに、怖い顔になってしまうことがこれまでたくさんありました。だから「い」で終わる言葉を唱えて口角を上げる練習をしておきたいです。
- * 五大用語の中で私が一番すごいと思ったのが、「ありがとうございます。」でした。「した。」では終わらず「す。」で終わる意味が分かって、一人一人のお客様に対する思いを感じて、言葉ってすごいなと実感しました。
- * 誰でも一人一人が会社の顔であると教えてもらいました。だから、あいさつなどをきちんとして今田中学校を良いと思ってもらえるようにしたいです。
- * 接客の五大用語やお辞儀の仕方など、社会人としてのマナーをいろいろ知れて良かったです。特に印象に残っている話はお辞儀の話です。お辞儀にも角度によって3つあることが分かりました。笑顔や立ち方一つでも、その人の印象が変わるなぁと思いました。時や場合によって使い分けられるようにしたいです。
- * 立ち方にもマナーがあるのを知り、普段は猫背なので気をつけないといけないなと思いました。ホテルマンさんに来ていただいて、普段ではなかなか聞けない貴重なお話を聞かせていただき、充実した時間になりました。